

8月6日前後に広島を訪問する小中高生等対象

# ヒロシマ平和学習受入プログラム

事前  
受付

令和6年8月6日の平和記念式典前後に小中高生等の皆さんが参加できる平和学習のプログラムの事前受付を開始します。

各自治体の次世代育成等を支援するため、令和6年度から受入れ枠の拡大を考えていますので、皆さまの積極的な申込みをお待ちしております。

## 主要プログラム

### 平和記念式典

- 平和宣言（広島市長）
- 平和への誓い（子ども代表）など



### ヒロシマ青少年平和の集い ＜平和学習が中心＞

- 被爆者との対話
- グループディスカッションなど

事前  
受付



### ひろしま子ども平和の集い ＜平和活動発表が中心＞

- 被爆者との対話
- 平和の活動発表
- 共同メッセージ発表 など

事前  
受付



## 任意プログラム

### フィールドワーク

- 平和記念公園
- 広島平和記念資料館
- 国立広島原爆死没者追悼平和祈念館
- 本川小学校平和資料館
- 袋町小学校平和資料館 など

### サイドイベント

- 原爆の絵画展
- 平和・原爆をテーマにした演劇
- 朗読会 など



※各自治体の派遣実績、派遣理由（効果）、主要プログラムの内容詳細については[HP](#)をご参照ください。

## 学習効果

いずれのプログラムも、効果の高い平和学習と派遣基礎自治体へのフィードバックが期待されます。

- 世界に平和を訴える平和記念式典への参加ができます。
- 被爆者や広島の中高生と直接交流ができます。
- 実物被爆資料に触れるフィールドワークが可能です。

### ヒロシマ青少年平和の集い

#### 問合せ先

平和記念資料館 啓発課

☎ (082) 242-7828

E-mail [keihatsu@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:keihatsu@pcf.city.hiroshima.jp)

### ひろしま子ども平和の集い

(公財) 広島平和文化センター  
国際部 平和市民連帯課

☎ (082) 242-8872

E-mail [rentai@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:rentai@pcf.city.hiroshima.jp)

#### 申込締切

令和5年12月8日（金）

- 別添申込用紙にご記入の上、広島平和文化センター総務課平和文化振興担当 ([heiwabunka@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:heiwabunka@pcf.city.hiroshima.jp)) にE-mailで送付してください。
- 令和5年12月末までに、受入可否（内定）結果をお知らせする予定です。
- 希望多数の場合は、抽選・人数制限等を行う可能性がありますのでご了承ください。

※事業実施の正式決定は令和6年度当初予算の議決後となりますので、受入可否についての正式決定は、令和6年4月以降となります。

## ヒロシマ青少年平和の集い

参加  
無料

日時	令和6年8月5日（月）午後、7日（水）午前 各3時間程度 [会場は調整中] ※令和6年度は2回開催することを検討しています。
参加者	中学・高校生（小学生は要相談） 定員 <b>各回約150人（計約300人）</b>

### 【令和5年度の開催概要】

- 日時：8月5日（土）13：30～16：45  
場所：広島市役所本庁舎 講堂  
内容：  
・中高生ピースクラブによる原爆被害の概要説明  
・被爆体験講話聴講及び質疑応答  
・グループディスカッション  
・感想発表

参加団体：13団体 154人  
主催：（公財）広島平和文化センター



被爆者との交流



グループディスカッションの様子



参加者の声

- ・同年代の子どもたちと意見を交わし、様々な考え方や意見に触れ大きな刺激を受けた。
- ・今回学んだことを、家族や学校の友人など周りの人たちに伝えるとともに、今の平和な暮らしに感謝したいと思った。

## ひろしま子ども平和の集い

参加  
無料

日時	令和6年8月6日（火）10：00～12：00 [広島国際会議場フェニックスホール]
参加者	発表団体：小学・中学・高校生 傍聴のみの参加も可能です。 定員 <b>1,300人</b>

### 【令和5年度の開催概要】

- 日時：8月6日（日）10：00～12：00  
場所：広島国際会議場 フェニックスホール  
内容：  
・原爆被害の概要説明  
・被爆体験講話  
・平和の取組発表  
・共同メッセージ発表

参加人数：約1,200人  
主催：（公財）広島平和文化センター、広島市教育委員会



被爆体験講話



共同メッセージの発表



参加者の声

- ・被爆者の方の話を直接聴くことで、当時の惨状を理解できた。
- ・命の尊さを学ぶことができた。
- ・自分と同じ中・高校生たちの発表が素晴らしく、心に残った。
- ・自分たちも何かできることを探していきたい。